

AMSW-S

エアスイングクランプ(スプリングクランプタイプ)

標準
在庫品

RHS

イマオ 製品ムービー公開
WEB

IMAO

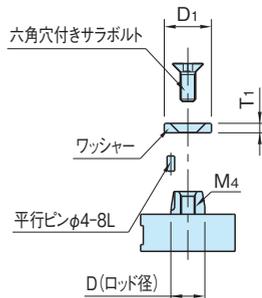
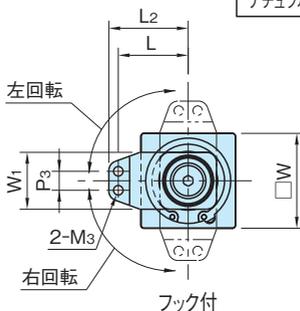


(フック付)



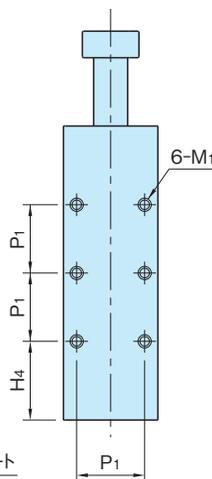
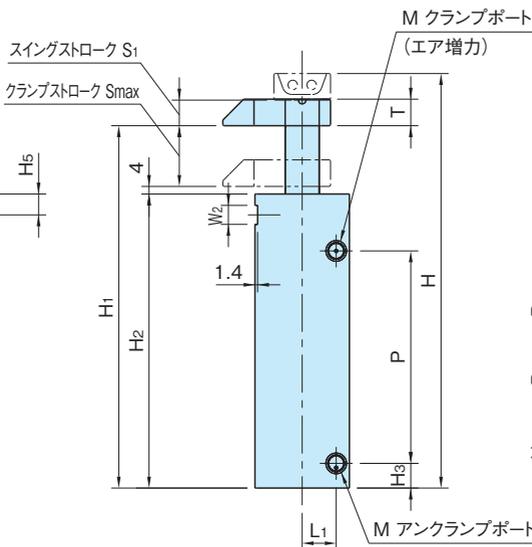
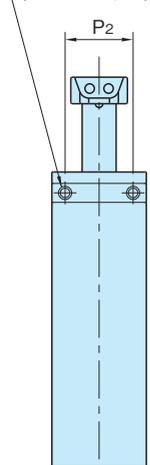
(フックなし)

受注製作品



フックなし 受注製作品

2-M2
(サポーター取付穴)



タイプ	W ₁	L ₂	M ₃	L	P ₃	H	H ₁	H ₂	W	M ₁	P ₁	H ₄	M ₂
AMSW32-S	25	33	M5×0.8	29	8	173.5	149	125	40	M5×0.8 深さ6	28	34.5	M5×0.8 深さ6
AMSW44-S	30	42	M6×1	37	10	218.5	189	155	50	M6×1 深さ6	36	41.5	M6×1 深さ6

タイプ	P ₂	H ₅	W ₂ (+0.1/0)	M	L ₁	P	H ₃	T	D	M ₄	D ₁	T ₁
AMSW32-S	28	9	8	M5×0.8	14	89	11	12	14	M6×1 深さ12	20	3.5
AMSW44-S	36	11	10	Rc1/8	18	112	13	14	18	M8×1.25 深さ16	25	5

在庫・納期

TEL.0575-28-4811

製品情報

TEL.0575-32-2239

株式会社 イマオ コーポレーション

■フック付

品 番		クランプ力(N)			質量 (kg)	価 格
右回転	左回転	スプリング時	エア増力時	エア圧		
AMSW32R-3S	AMSW32L-3S	50~100	220~270	0.3MPa時	0.8	37,000
AMSW32R-5S	AMSW32L-5S	60~170	340~460	0.5MPa時		37,000
AMSW44R-3S	AMSW44L-3S	110~220	440~550	0.3MPa時	1.5	44,000
AMSW44R-5S	AMSW44L-5S	220~390	770~940	0.5MPa時		44,000

P. の能力線図を参照してください。

■フックなし 受注製作品

品 番		質量 (kg)	価 格
右回転	左回転		
AMSW32NR-3S	AMSW32NL-3S	0.73	35,000
AMSW32NR-5S	AMSW32NL-5S		35,000
AMSW44NR-3S	AMSW44NL-3S	1.37	42,000
AMSW44NR-5S	AMSW44NL-5S		42,000

クランプ力はフック長さにより変わります。

仕 様

タイプ		AMSW32-3S	AMSW32-5S	AMSW44-3S	AMSW44-5S
作動方式	クランプ	スプリング、スプリング+エア増力			
	アンクランプ	エア			
最低作動エア圧	注1) (MPa)	0.3	0.5	0.3	0.5
シリンダ出力 注2) (スプリング時)	最小ストローク位置 Gmin. (N)	120	200	255	450
	最大ストローク位置 Gmax. (N)	60	65	125	255
シリンダ出力 注3) (スプリング+ エア増力時)	最小ストローク位置 Gmin. (N)	315	525	630	1080
	最大ストローク位置 Gmax. (N)	255	390	500	885
シリンダ面積	クランプ側 (mm ²)	650		1265	
スイングストローク S _i (スイング角度90°)	(mm)	12.5		15.5	
クランプストローク Smax.	(mm)	20		30	
シリンダ容量	クランプ側 (cm ³)	21.1		57.6	
	アンクランプ側 (cm ³)	26.1		69.2	

※使用エア圧力:最大1MPa

注1) アンクランプさせるのに必要な最低エア圧力です。

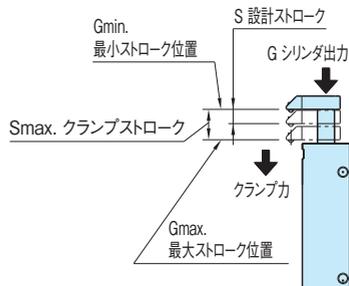
注2) スプリングクランプのシリンダ出力は、スプリングのたわみ量により変化します。ストローク間の出力は計算式を参照してください。

注3) スプリング時のシリンダ出力にエア増力分をプラスした時の出力です。エア圧力は、最低作動エア圧の場合です。

■シリンダ出力の計算

ストローク間のシリンダの出力G(N)は
下記の計算式で求められます。

$$G(N) = G_{min.}(N) - \frac{G_{min.}(N) - G_{max.}(N)}{S_{max.}(mm)} \times S(mm)$$



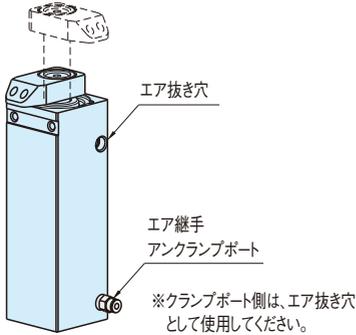
次頁へつづく

特長

スプリングクランプ、スプリング+エア増力して使用できます。

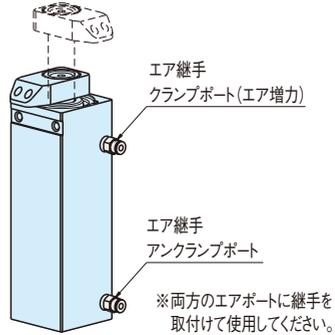
①スプリングクランプとして使用する場合

- ・エア源を切り離す搬送ラインに最適です。
- ・圧力低下による事故防止クランプとしてもご使用頂けます。



②エア増力をして使用する場合

- ・スプリングクランプにエア圧を加えれば同サイズの複動式クランプの約1.5倍のクランプ力になります。
- ・クランプ力が不足している箇所に最適です。

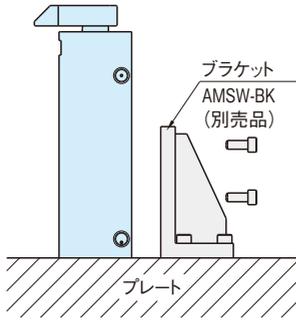


使用例・使用方法

■本体の取付方法

1.別売のブラケットを使用する場合

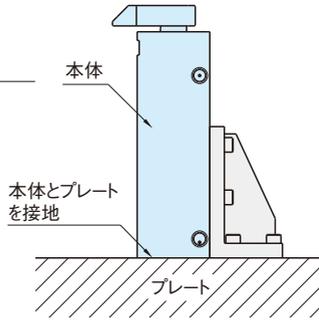
スイングクランプの本体底面がプレート面に接地するように取付けてください。



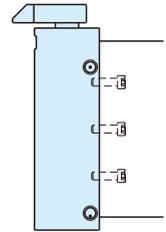
①ブラケットをプレートに固定します。

2.別売のブラケットを使用しない場合

本体背面のタップ穴を利用して、取付けてください。

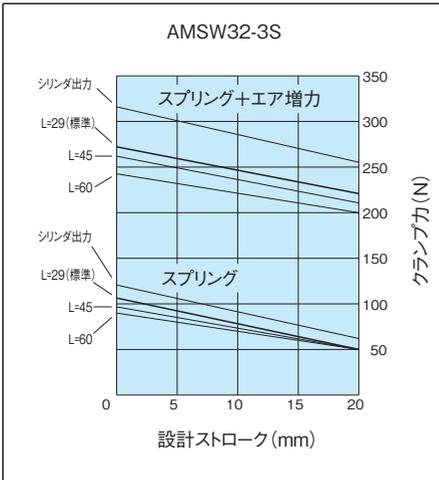
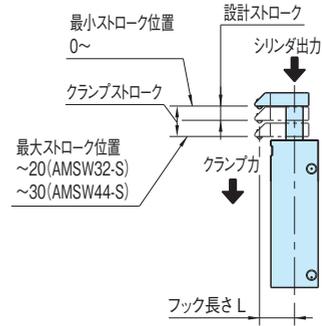


②スイングクランプの本体底面がプレート面に接地するように、ブラケットと本体を固定してください。

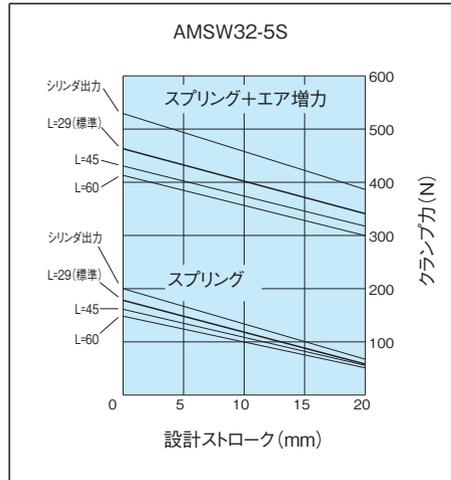


能力線図

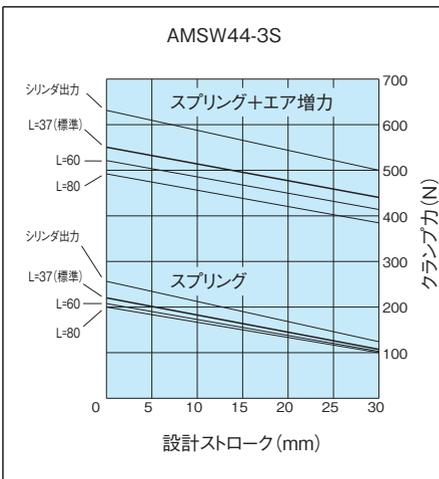
- エアスイングクランプ(スプリングクランプタイプ)のクランプ力は、フックの長さ与设计ストロークの長さで変化します。
- 下図の能力線図は、各フック長さ別に设计ストロークの長さでクランプ力の関係を示しました。
- 能力線図より適切なタイプを選定してご使用ください。



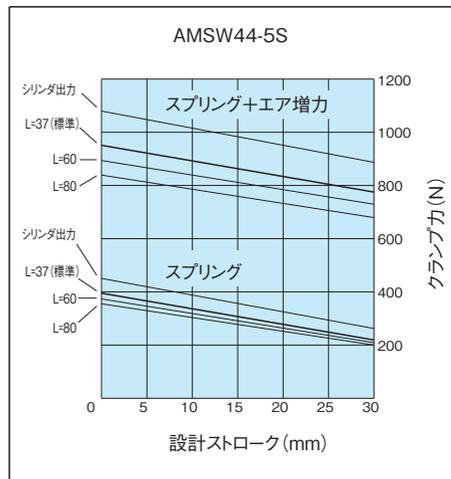
※エア増力時のクランプ力は使用エア圧力が0.3MPa時の場合です。



※エア増力時のクランプ力は使用エア圧力が0.5MPa時の場合です。



※エア増力時のクランプ力は使用エア圧力が0.3MPa時の場合です。



※エア増力時のクランプ力は使用エア圧力が0.5MPa時の場合です。